

「言葉の院外処方箋」

新渡戸稲造記念センター 長 樋野興夫

第 106 回

『『お茶の水メデイカル・カフェ in OCC』 ～ 愛され慕われる存在 ～』

2022年4月23日『お茶の水メデイカル・カフェ in OCC』（添付）に赴いた。久しぶりの再開で、筆者は、講演と個人面談の時が与えられた。看護師のスタッフの皆様の真摯な配慮には、大いに感激した。想えば、『お茶の水メデイカル・カフェ in OCC』は2012年に開設され今年で10周年である。『10周年記念シンポジウム ～ OCC カフェの役割、使命 と現代的意義～』が企画される予感がする。初代の榊原寛 先生が2020年逝去され、筆者は2代の代表を仰せつかった。

『第一回メデイカル・カフェは、2012年5月26日（土）樋野興夫 先生をお迎えして、柏木哲夫 先生の「生きること、寄り添うこと」の記念講演会として開催されました。榊原先生はファシリテーターの皆様とともにあって、総合司会として関わられていました。月に一度のメデイカル・カフェを楽しみにして来てくださっていることが皆様の笑顔から伝わってきました。毎回70名から100名の方がおいでくださり、先生は皆様に愛され慕われる存在でした。OCCでの開設がモデルケースとなり、今ではメデイカル・カフェが開催され地域社会において期待される役割を果たすきっかけとなりました。』と紹介されている。

さらに、『「がん哲学」を提唱する樋野興夫 氏（順天堂大医学部教授）が、がん患者やその家族のために、患者同士、また医療者とも語り合えるサロン形式の対話の場。がんの悩みを心おきなく話せて、がん患者やその家族の心理的な負担を軽減したいという願いが込められている。樋野 氏は、「大病院ほど患者同士や患者と医師が話し合える場が十分でない」と言う。OCCのあるお茶の水駅界隈には、順天堂大のほかに東京医科歯科大、さらには東京大学などの大学病院があり、毎日1万人もの患者やその家族、関係者らが行き交っているという。月に一度のペースで、「メデイカル・カフェ」の場を提供する。OCCは同日、「メデイカル・カフェ」の開設を記念し、精神科医であり金城学院学院長の柏木哲夫 氏を招き講演会を行った。「生きること、寄り添うこと」と題した講演に、定員250人の会場は満席となった。』

と記載されている。今回は、『お茶の水メディカル・カフェ in OCC』の存在の大切さを実感する大変有意義な日となった。



2021年~2022年

- 第1回 12月 11日(土)13:00~
- 第2回 1月 8日(土)13:00~
- 第3回 2月 26日(土)13:00~
- 第4回 3月 26日(土)13:00~
- 第5回 4月 23日(土)13:00~
- 第6回 5月 28日(土)13:00~
- 第7回 6月 25日(土)13:00~
- 第8回 7月 23日(土)13:00~
- 第9回 8月 27日(土)13:00~
- 第10回 9月 24日(土)13:00~
- 第11回 10月 22日(土)13:00~
- 第12回 11月 26日(土)13:00~
- 第13回 12月 17日(土)13:00~



順天堂大学名誉教授
一般社団法人がん哲学外来理事長
樋野 興夫

会場:お茶の水クリスチャン・センター

新型コロナウイルス感染症対策 についてのご協力とお願い

マスク着用、検温、手指の消毒に
ご協力お願いいたします。定期的
に換気をさせていただきます。

<参加費無料・必ず事前にお申し込みください>

お申し込み方法:mail もしくは FAX でお申し込みくだ
さい。

Mail: occmedicalcafe2021@gmail.com

Fax: 03-3296-1010

*お申込み時に必ずお名前と当日に連絡のつく
お電話番号をお知らせください。

*各回とも前月の1日からお申し込みを受け付けております

主催:お茶の水メディカル・カフェ 共催:お茶の水クリスチャン・センター
後援:一般社団法人 がん哲学外来